

【理科研究部】

研究主題 一人一人が生きる理科学習 ～育てたい資質・能力の育成をめざして～

I 主題設定の理由と活動内容

一人一人が十分な直接体験をもとに主体的に問題解決型の学習を進め、知的充実感と感動を得たとき、自然を愛する心情と科学的に問題を解決するための資質・能力を培うことができると考え、上記のような主題を設定した。それぞれの学年で重点的に育てたい資質・能力を明確にし、どのような手立てで育成するのか、各分科会の目標を明確にして研究授業に取り組んだ。

高学年分科会では、児童がイメージしづらい、地球、月、太陽の位置関係による月の形の見え方やその変化について、多面的に考える力を養うために、どのように実験を行うのか、どのような発問をすれば児童が自分の言葉で説明できるのか検討を行い、研究授業を行った。中学年分科会では、比較して考える力を養うために、授業の初めの「問題づくり」に焦点をあて、子供たちの興味関心を高めつつ、単元のねらいに近付くための場の設定について検討を行い、研究授業を行う。

令和3年度の「児童・生徒の学力向上を図るための調査」では、90%の児童が理科の学習に「分かる」と肯定的な回答しているが、理科を教えることに苦手意識がある教師は少なくない。理科が得意な先生だけでなく、全ての先生方に、楽しく、自信をもって理科の授業に取り組むことができるようにしたいと考え、各校での理科授業における指導的な立場として、理科教育の質的向上を目指している。研究授業や研究発表を通して、成果を部員以外にも積極的に発信していきたい。

II 今年度の研究経過と研究予定

- | | |
|--------|---|
| 6月 1日 | 2分科会に分かれ、指導案検討会 |
| 9月 7日 | 2分科会に分かれ、指導案検討会 |
| 10月 5日 | 2分科会に分かれ、指導案検討会 |
| 11月 9日 | 研究授業 町田市立鶴間小学校 加瀬 雄大 教諭
第6学年「月」
講師：帝京大学 教育学部 初等教育学科
准教授 阪本 秀典 先生 |
| 1月18日 | 研究授業 町田市立町田第六小学校 芋川 寛子 教諭
第3学年「磁石」
講師：大妻女子大学 家政学部 児童学科
教授 石井 雅幸 先生 |
| 2月15日 | 小教研発表会 |
| 3月 1日 | 1年間の活動まとめ 次年度の研究テーマについて |